

プレゼンテーション関連子会社を統合し、宣伝機能の強化と効率化を推進

## 富士写真フィルム 子会社3社の経営を統合

平成17年2月21日

富士写真フィルム株式会社（社長：古森 重隆、以下富士フィルム）は、全額出資子会社である株式会社富士グラフィックサービス（社長：北川喬之、以下富士グラフィックサービス）、富士プレゼンテック株式会社（社長：小松靖幸、以下富士プレゼンテック）及び株式会社富士フォトサービス（社長：横尾紀彦、以下富士フォトサービス）の3社を平成17年4月1日付で富士グラフィックサービスを存続会社として合併し、新社名を「富士フィルムプレゼンテック株式会社」とすることを決定いたしました。

富士グラフィックサービスは、社内広報誌・アニュアルレポートなどの各種印刷物の作成業務を、富士プレゼンテックは、商品カタログ等の企画・デザイン、イベントや展示会の企画・運営を、富士フォトサービスは、写真の常設展示会場である東京・大阪の富士フォトサロンの運営を主要事業としております。

今回の合併は、富士フィルムグループが中期経営計画 VISION75 で掲げた「経営全般にわたる構造改革」の一環で、3社の経営統合により、企画・デザインから印刷物作成までの業務を垂直統合すると共に、イベントや展示会の企画・運営ノウハウを結集させ、プレゼンテーション関連業務の機能強化と効率化を進めます。富士フォトサロンの運営についても、写真文化の発展に貢献すべく、さらに強化を進めていきます。

また、新会社は、富士フィルム宣伝部との連携をさらに強化し、且つ富士フィルムグループ各社のプレゼンテーション業務の取り込みを進めて、グループ全体の宣伝機能の強化と効率化を推進していく計画です。

### 〔統合新会社の概要〕

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 新社名   | 富士フィルムプレゼンテック株式会社         |
| 本社所在地 | 東京都港区南青山7丁目8番1号           |
| 代表者   | 代表取締役社長 森 暁司              |
| 資本金   | 60 百万円（富士写真フィルム株式会社の全額出資） |
| 従業員   | 111 名（予定）                 |

### 〔統合3社の概要〕

#### <株式会社富士グラフィックサービス>

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県南足柄市中沼 210 番地         |
| 代表者   | 代表取締役社長 北川 喬之             |
| 設立    | 1992年(平成4年)6月             |
| 資本金   | 60 百万円（富士写真フィルム株式会社の全額出資） |
| 従業員   | 59 人（平成17年1月末現在）          |

<富士プレゼンテック株式会社>

本社所在地 東京都港区南青山7丁目8番1号  
代表者 代表取締役社長 小松 靖幸  
設立 1990年(平成2年)4月  
資本金 30百万円(富士写真フイルム株式会社の全額出資)  
従業員 44人(平成17年1月末現在)

<株式会社富士フォトサービス>

本社所在地 東京都中央区銀座5丁目1番先  
代表者 代表取締役社長 横尾 紀彦  
設立 1957年(昭和32年)6月  
資本金 10百万円(富士写真フイルム株式会社の全額出資)  
従業員 8人(平成17年1月末現在)

本件に関するお問い合わせは、下記にお願い致します。

富士写真フイルム株式会社 広報部 TEL 03-3406-2490  
<http://fujifilm.jp>